

県立高校の将来の在り方について（仮称）報告書構成（案）

I これまでの高校教育改革の取組み

1 社会の変化に対応した教育の重点

- (1) 挑戦する意欲を引き出す教育
- (2) 学力の向上に向けた取組み
- (3) 地域を支える人材の育成
- (4) 幅広い選択肢の確保
- (5) キャリア教育の充実
- (6) 多様な生徒の学びの場の確保

2 新しい学校づくりの推進

- (1) 総合学科
- (2) 総合選択制
- (3) 中高一貫教育
- (4) 単位制
- (5) 多部制定時制・通信制
- (6) キャンパス制
- (7) 探究科及び普通科探究コース

3 各地区の再編整備の検討と実施

- (1) 東南村山地区
- (2) 西村山地区
- (3) 北村山地区
- (4) 最上地区
- (5) 東南置賜地区
- (6) 西置賜地区
- (7) 田川地区
- (8) 飽海地区

II 今後の高校教育に求められるもの

1 国の動向

2 本県が取り組むべき施策

(1) 確かな学力の育成

- ① 個別最適な学びの推進
- ② 探究型学習の充実

(2) 地域を支える人づくり

- ① キャリア教育の充実
- ② コミュニティ・スクールの仕組みを活用した教育の推進

(3) 新しい時代の教育への対応

- ① デジタルを活用した教育の推進
- ② グローバル教育の強化
- ③ 普通科教育の教科横断的な学びの推進
- ④ 多様なニーズを踏まえた定時制・通信制の充実

(4) 魅力ある学校づくり

- ① スクール・ミッションに基づく学校のブランディング
- ② 快適な学習環境の整備
- ③ 教職員が力を発揮できる環境づくり

III 県立高校の将来ビジョン

1 県立高校の将来ビジョンの視点

2 県立高校の将来ビジョンの方向性

3 各学科の配置に関する方向性及び求められる教育

4 特色ある学校に関する方向性

5 小規模校の特色づくり

6 各地区の県立高校の将来ビジョンに関する方向性